

1 9 6 5 SHELBY COBRA

427 SEMI-COMPETITION

1:8 SCALE



1960年代にキャロル・シェルビー（伝説のレーシングカードライバーでレーシングカーデザイナー）がデザインしたコブラは、世界中の自動車レースを席巻しました。北米の海岸沿いで開催されてきた名門レースで連勝し、1965年にはGT世界選手権でもチャンピオンとなり、フェラーリを倒すという快挙を成し遂げました。お届けした「シェルビーコブラ427セミコンペティション」は、競技用車両を公道でも走れるように改造したもので、モーターマニアの間では最も人気の高いアメリカンスポーツカーです（生産台数はわずか29台）。本モデルはこの稀少車の細部を忠実にかつ精緻に再現した1:8スケールのコレクターズアイテムです。ダッシュボードのダイヤル類やホイールの文字にいたるまで、すべてのパーツが正確に再現されています。

パック07 | 組立ガイド

ステージ49：助手席バスケットシート

ステージ53：運転席シート

ステージ50：助手席シートカバー、シートベルトなど

ステージ54：運転席シートカバー、シートベルトなど

ステージ51：バッテリー、バッテリーケーブルなど

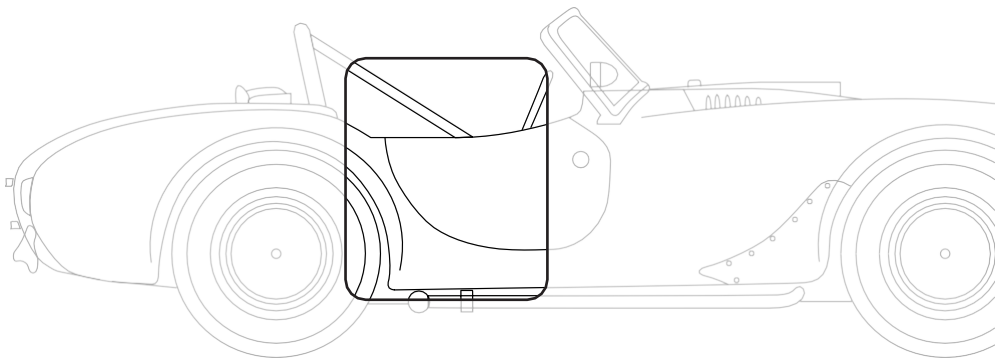
ステージ55：トランクボード下面、タンクフィルターパイプ

ステージ52：運転席バスケットシート

ステージ56：回路基板、電気ケーブル

ステージ49：助手席バケットシート

ステージ49では、助手席バケットシートをパッケージから取り出し、組み立て準備を行います。



ステージ49 パーツリスト

名称	数量
助手席バケットシート	1

助手席バケットシート



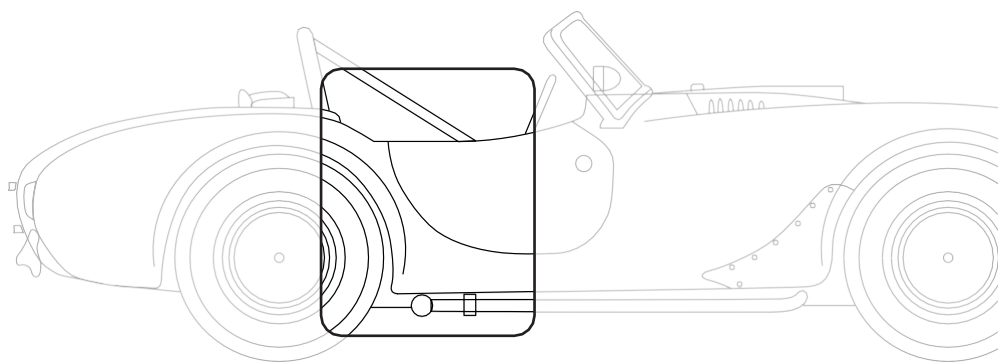
ステージ49：助手席バケットシート

ステージ49の完了



ステージ50：助手席シートカバー、シートベルトなど

ステージ50では、助手席シートカバーやシートベルト、シートベルトハーネスを組み立てます。



ステージ50 パーツリスト

名称	数量
右シートベルト	1
左シートベルト	1
左シートベルトハーネス	1
右シートベルトハーネス	1
両面テープ	1
助手席シートカバー	1
ネジOP11	3 (予備1含む)

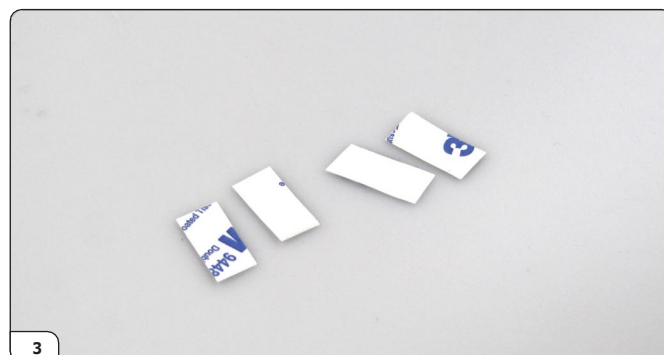
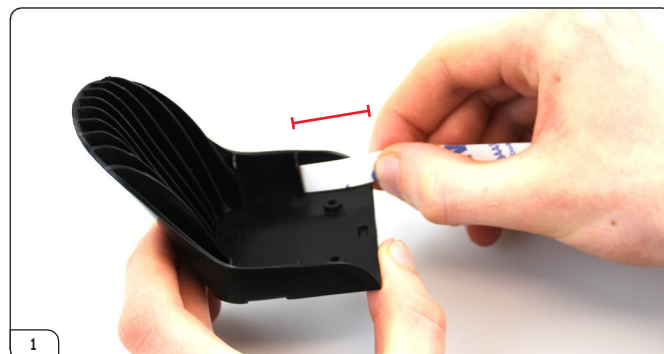


ステージ50：助手席シートカバー、シートベルトなど

STEP 1

助手席のバケットシートに 両面テープを貼る

両面テープは4つに切り分けます。助手席のバケットシートに写真1のように両面テープを当てて長さを測り、カットしていきます（写真1→2→3）。カッターなどの刃先を利用してストリップをはがし、助手席のバケットシートの側面に2枚ずつ貼り分けます（写真4→5）。



ステージ50：助手席シートカバー、シートベルトなど

←ステップ1の続き

粘着シートを両側に2枚ずつ貼り分けたら、表のストリップをカッターで剥がしていきます（写真6→7）。続いてシートカバーをスライドさせるように軽く押し込んでください（写真8）。目安がつけられたら、シートの端に縫い目が沿うように引っ張ってカバーの側面をしつかりと圧着していきます（写真9→10）。

注意：アドバイス シートカバーは、粘着テープに一度しか貼り付けられません。このためシートカバーを装着する練習をしてから、両面テープのストリップを剥がすようにしましょう。



ステージ50：助手席シートカバー、シートベルトなど

STEP 2

助手席シートを取り付ける

ステージ03で開封した助手席シートを置いて（写真1→2）、裏側からOP11のネジで固定します（写真3）。



STEP 3

シートベルトを取り付ける

助手席バケットシートを裏返し、写真1のように左右のシートベルトを並べてください。まず、右シートベルトをシートの凹部に押し込みます（写真2）。凹部には小さな突起があるので、マイナスの精密ドライバーの先などを使うとうまくはめ込むことができます。



ステージ50：助手席のシートカバー、シートベルトなど

←ステップ3の続き

左シートベルトも同様に助手席バケットシートの裏側に固定します（写真3）。シートを表にしてシートベルトを止めます（写真4）



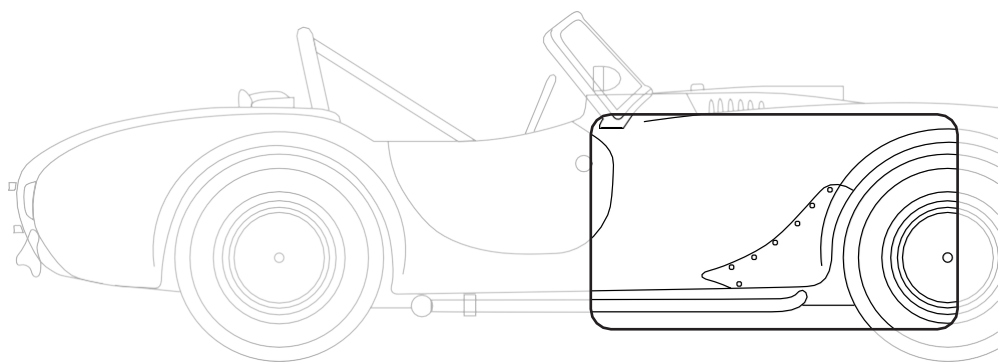
ステージ50の完了



ステージ51：バッテリー、バッテリーケーブルなど

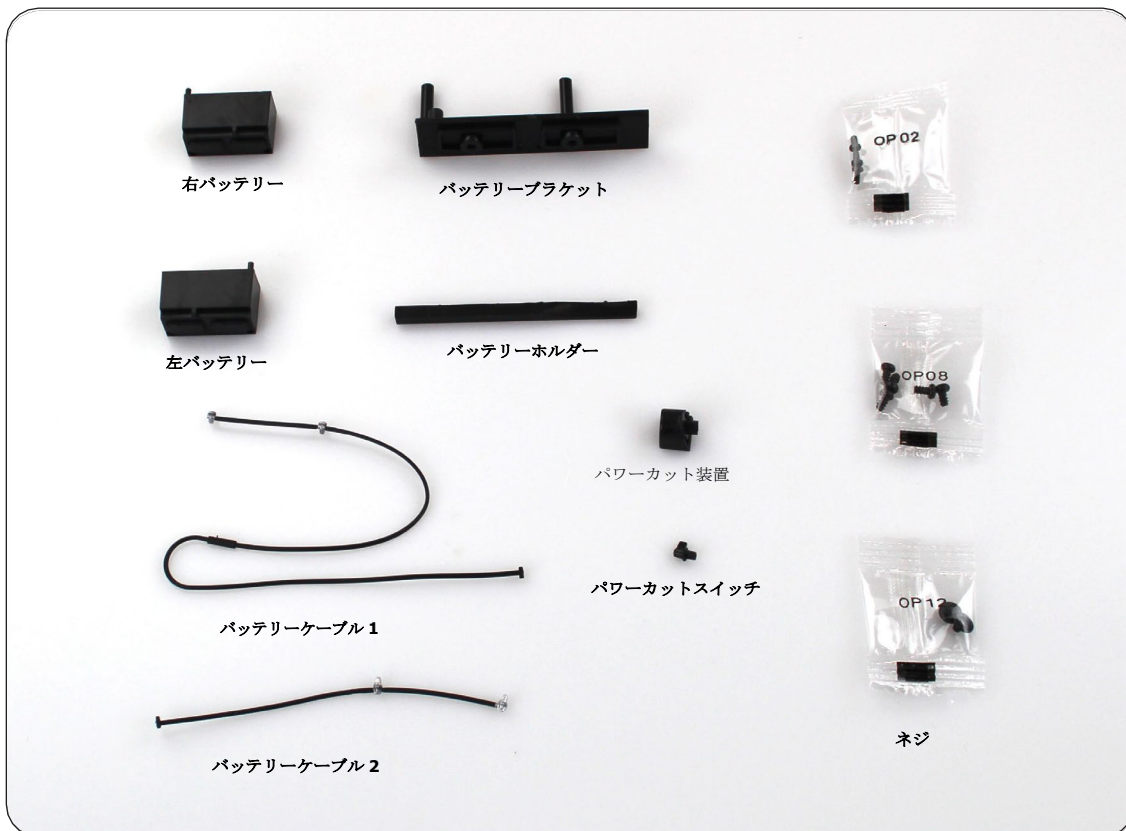
ステージ51では、バッテリーや
バッテリーケーブルなどを組み
立てます。

。



ステージ51 パーツリスト

名称	数量
バッテリーブラケット	1
左バッテリー	1
右バッテリー	1
バッテリーケーブル 1	1
バッテリーケーブル 2	1
バッテリーホルダー	1
パワーカット装置	1
パワーカットスイッチ	1
ネジOP02	3 (予備1含む)
ネジOP08	5 (予備1含む)
ネジOP12	2 (予備1含む)

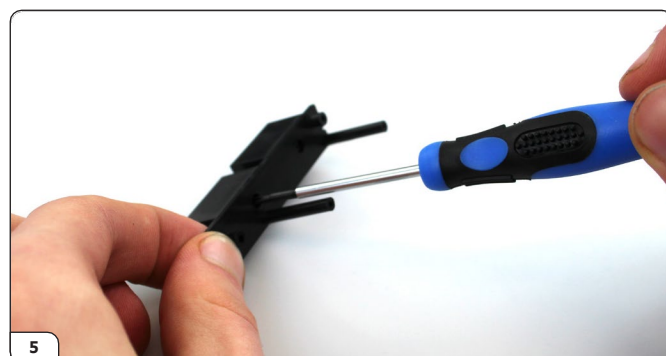
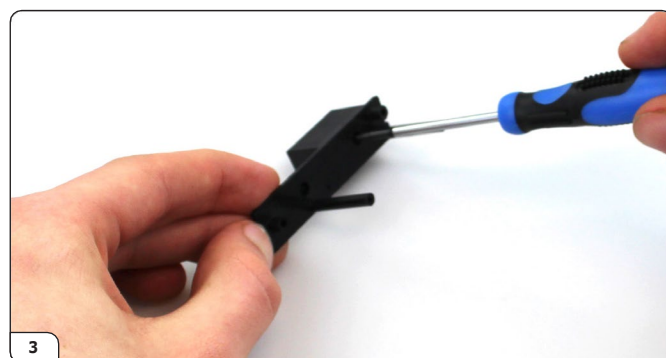


ステージ51：バッテリー、バッテリーケーブルなど

STEP 1

バッテリーブラケットに バッテリーを付ける

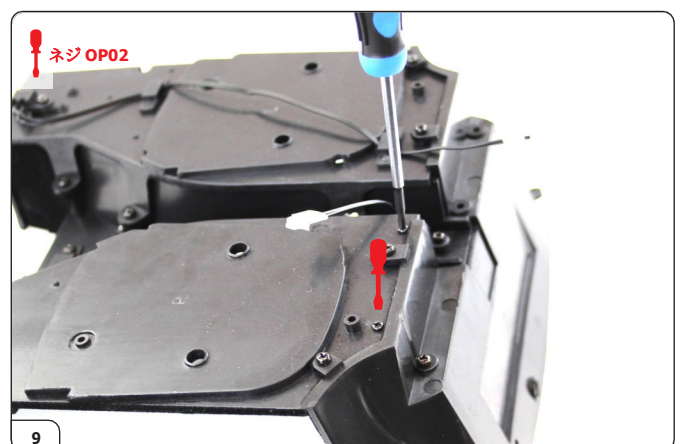
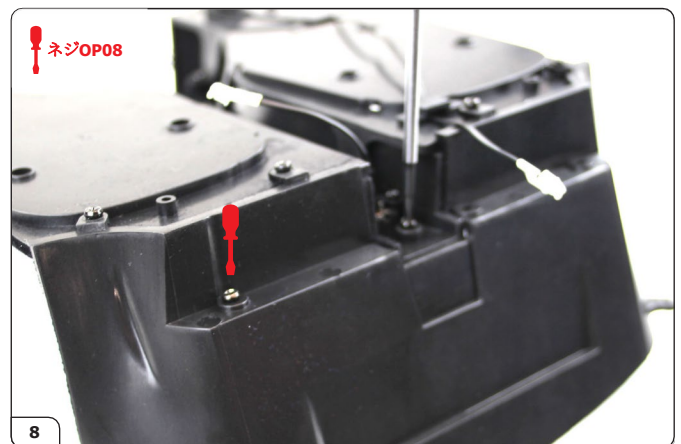
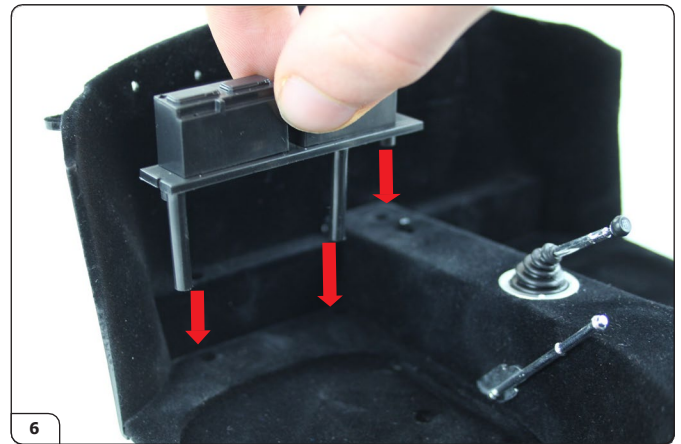
右バッテリーの突起をバッテリーブラケットの
穴に合わせ（写真1→2）、裏側から0P08のネジ
で固定します（写真3）。 同じ手順で左バッテ
リーも取り付けます（写真4→5）。



ステージ51：バッテリー、バッテリーケーブルなど

←ステップ1の続き

バッテリーブラケットの長い支柱2本をフロアの穴、短い支柱をセンターコンソールに乗せ（写真6→7）、裏側から0P08のネジ2本（写真8）、0P02のネジ2本で固定します（写真9）。

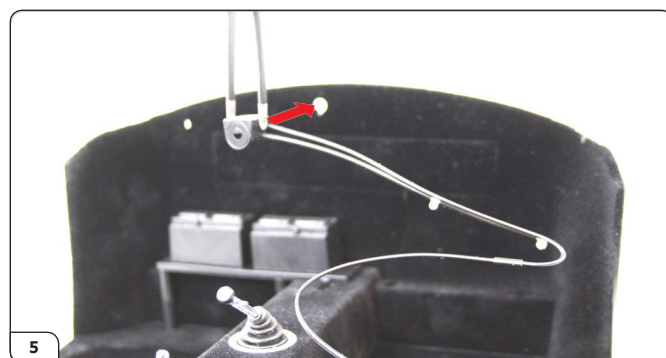
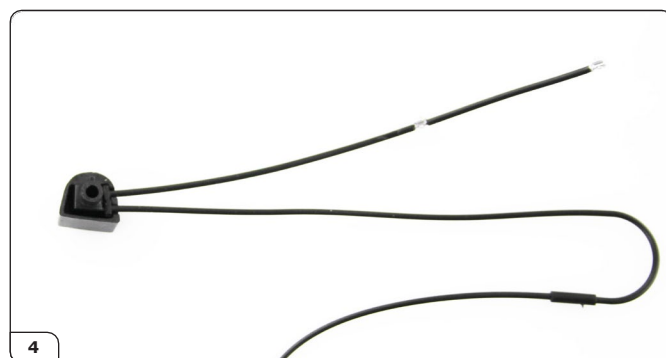


ステージ51：バッテリー、バッテリーケーブルなど

STEP 2

パワーカット装置の組み立て

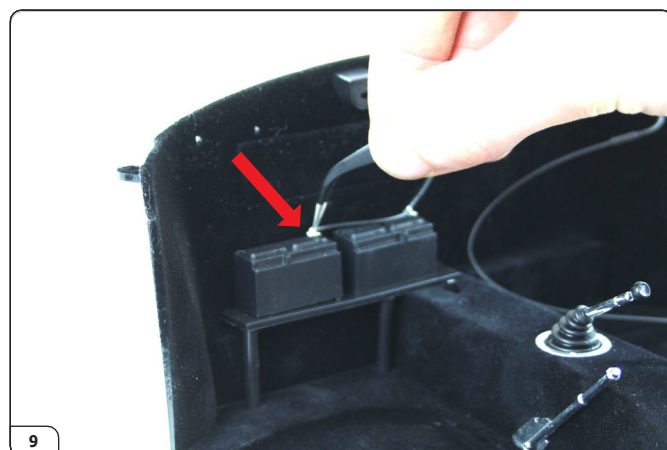
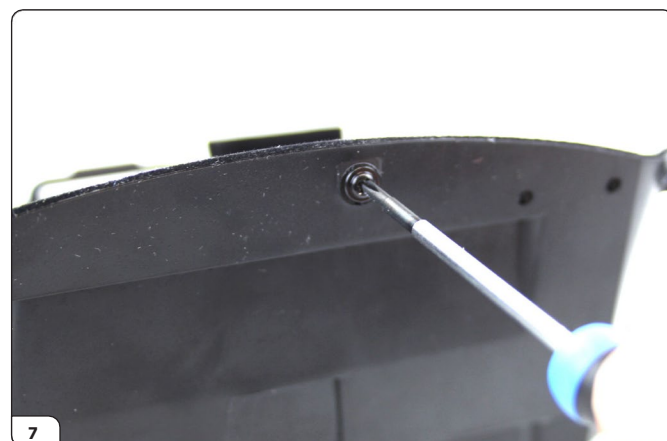
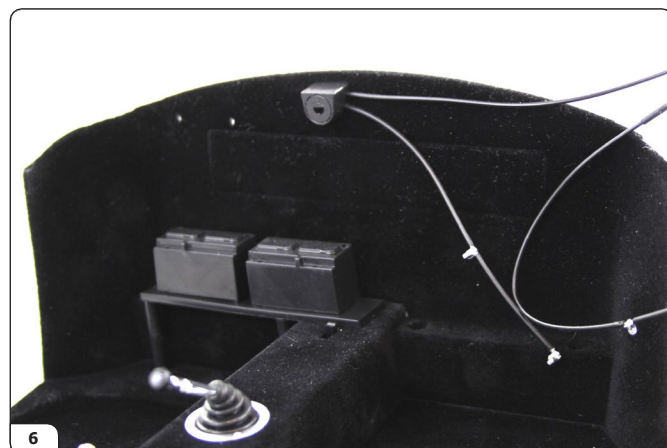
パワーカット装置を写真1のように置き、バッテリーケーブル1のT字型の部分差し入れます（写真1→2）。同様にバッテリーケーブル2もセットします（写真3）。ケーブルの長短関係は、写真4のようになります。これをコクピットリアウォールの所定の穴に差し込んでください（写真5）。



ステージ51：バッテリー、バッテリーケーブルなど

←ステップ2の続き

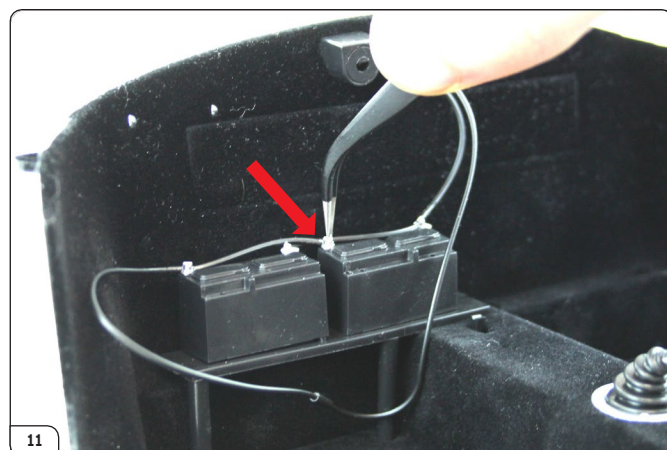
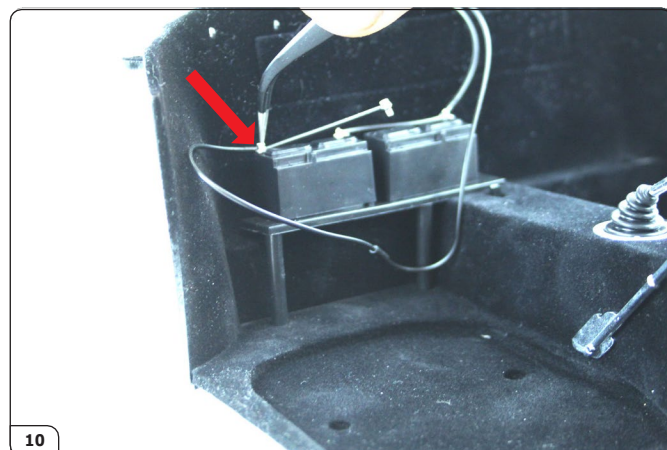
0P12ネジを使用して、パワーカット装置を裏から固定します（写真6→7）。次はバッテリーケーブルの接続です（ピンセットを使うと作業が楽になります）。短い方のケーブルの固定具を写真8、写真9の順でバッテリーの突起にはめ込んでいきます。



ステージ51：バッテリー、バッテリーケーブルなど

←ステップ2の続き

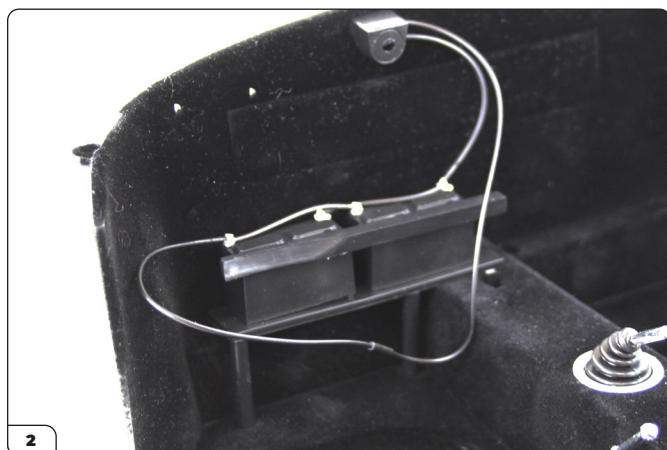
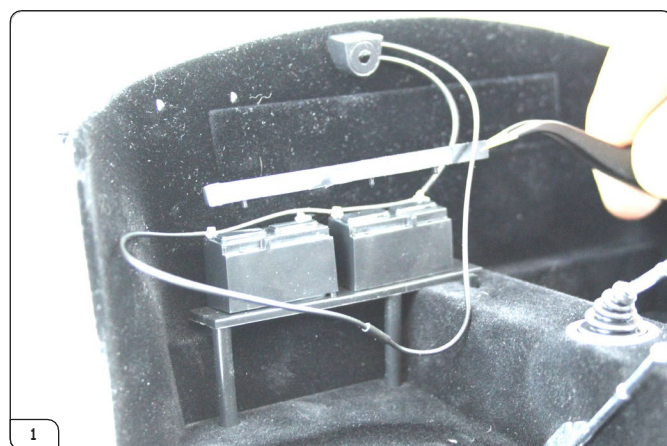
長いほうのケーブルも同様にバッテリーに結線していきます（写真10→11）。



STEP 3

バッテリホルダーを取り付ける

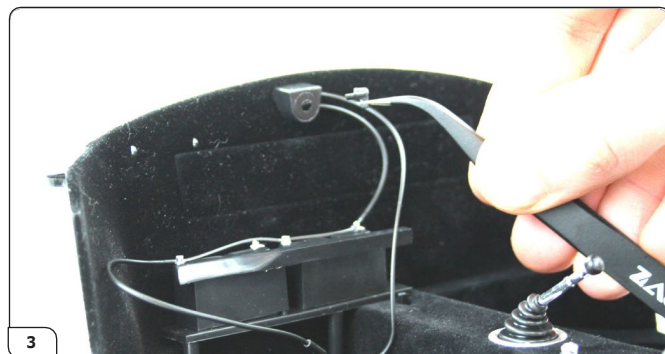
バッテリーホルダーの突起を2つのバッテリーの穴に合わせて差し込みます（写真1→2）。



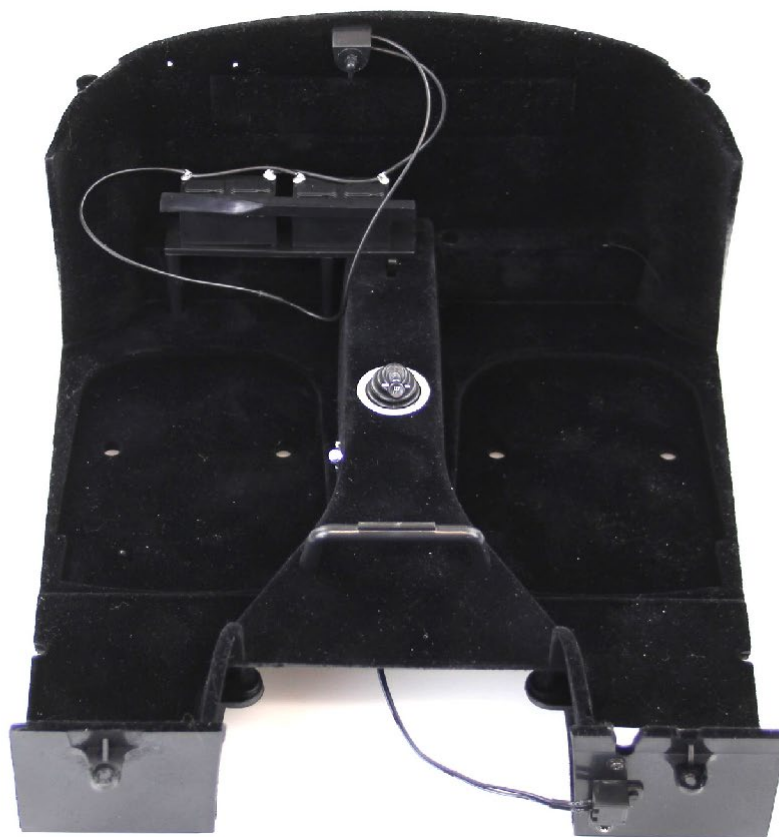
ステージ51：バッテリー、バッテリーケーブルなど

←ステップ3の続き

パワーカットスイッチをパワーカット装置に取り付けます（写真3→4）。これは押し込むだけです。

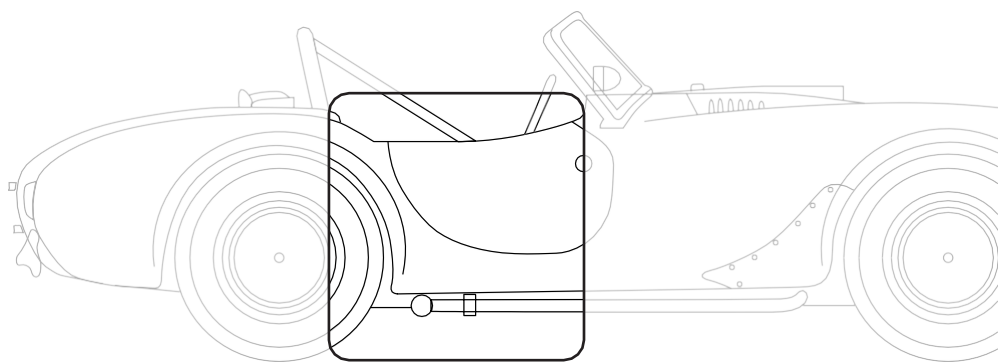


ステージ51の完了



ステージ52：運転席バケットシート

ステージ52では、運転席バケットシートをパッケージから取り出し、組み立て準備を行います。



ステージ52 パーツリスト

名称	数量
運転席バケットシート	1



運転席バケットシート

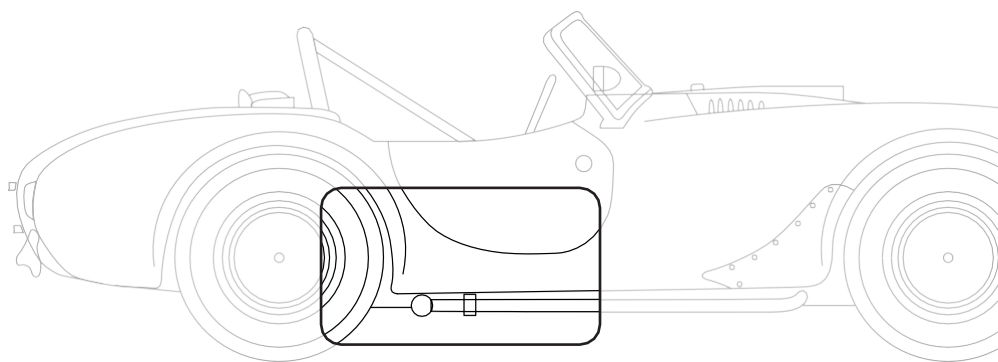
ステージ52：運転席バケットシート

ステージ52の完了



ステージ53：運転席シート

ステージ53では、運転席シートをパッケージから取り出し、組み立て準備を行います。



ステージ53 パーツリスト

名称	数量
シート	1



シート

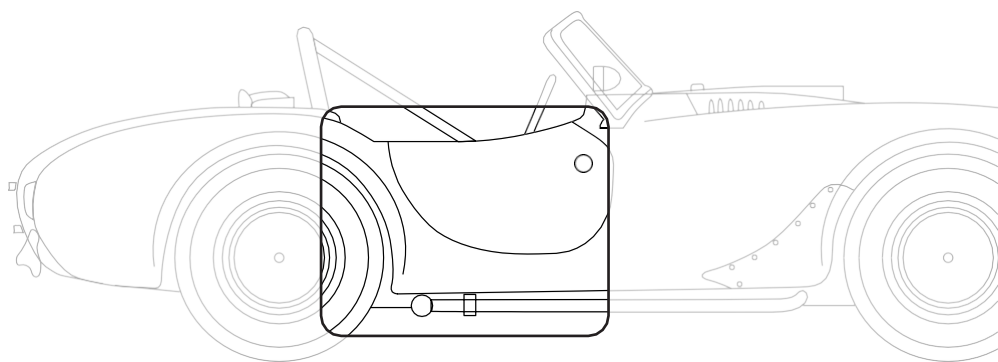
ステージ53：運転席シート

ステージ53の完了



ステージ54：運転席シートカバー、シートベルトなど

ステージ54では、運転席シートカバーやシートベルト、シートベルトハーネス、シートベルトフックを組み立てます。



ステージ54 パーツリスト

名称	数量
右シートベルト	1
左シートベルト	1
両面テープ	1
運転席シートカバー	1
右シートベルトハーネス	1
左シートベルトハーネス	1
シートベルトフック	2
ネジOP13	5 (予備1含む)
ネジOP11	3 (予備1含む)



ステージ54：運転席シートカバー、シートベルトなど

STEP 1

シートベルトフックの取り付け

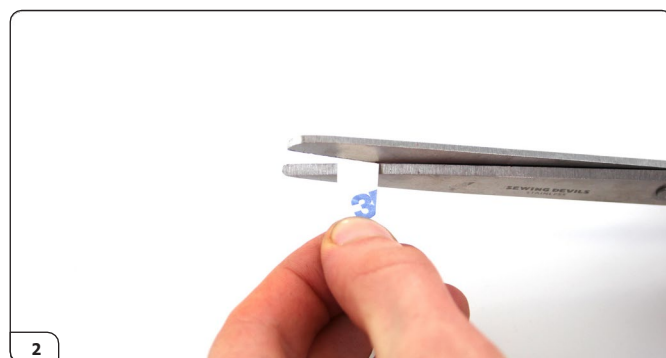
助手席ハーネスを固定する固定フックです。
バッテリーの上の穴にペンチなどでしっかりと
押し込んでください（写真1→2）。



STEP 2

運転席のバケットシートに 両面テープを貼る

ステップ50と工程は同じです。両面テープは
4つに切り分けます。運転席のバケットシートに写
真1のように両面テープを当てて長さを測り、カッ
トしていきます（写真2）。カッターなどの刃先を
利用してストリップをはがします。助手席のバ
ケットシートの側面に2枚ずつ貼り分けます（写真
3→次頁の写真4）。



ステージ54：運転席シートカバー、シートベルトなど

←ステップ1の続き

粘着シートを両側に2枚ずつ貼り分けたら、表のストリップをカッターで剥がしていきます（写真5）。続いてシートカバーをスライドさせるように軽く押し込んでください（写真6）。目安がつけられたら、シートの端に縫い目が沿うように引っ張ってカバーの側面をしっかりと圧着していきます（写真7→8）。

注意：アドバイス シートカバーは、粘着テープに一度しか貼り付けられません。このためシートカバーを装着する練習をしてから、両面テープのストリップを剥がすようにしましょう。



ステージ54：運転席シートカバー、シートベルトなど

STEP 3

運転席シートを取り付ける

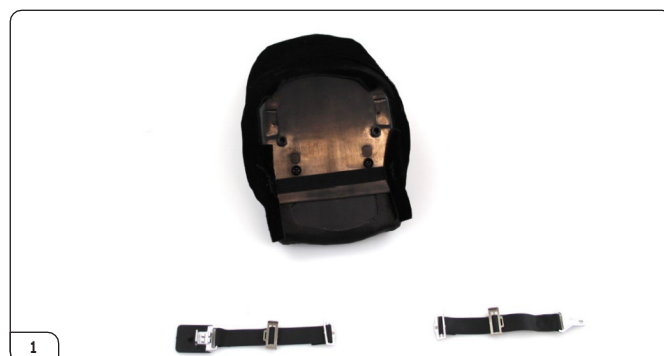
ステージ53で開封した運転席シートを置いて（写真1→2）、裏側からOP11のネジで固定します（写真3）。



STEP 4

シートベルトを取り付ける

運転席バケットシートを裏返し、写真1のように左右のシートベルトを並べてください（写真1）。まず、右シートベルトをシートの凹部に押し込んでください（写真2）。凹部には小さな突起があるので、マイナスの精密ドライバーの先などを使うとうまくはめ込むことができます。



ステージ54：運転席シートカバー、シートベルトなど

←ステップ4の続き

左シートベルトも同様に運転席バケットシートの裏側に固定します（写真3）。シートを表にしてシートベルトを止めます（写真4）



STEP 5

シートベルトハーネスの取り付け

シートベルトハーネスを写真1のようにシートベルトフックに取り付けます。左右に注意してください。



ステージ54：運転席シートカバー、シートベルトなど

STEP 6

シートの取り付け

助手席シートを取り付けます。邪魔にならないようにハーネスを後ろに跳ね上げて作業しましょう（写真1）。底面の突起をフロアの穴に合わせて（写真2）、裏からOP13ネジで固定します（写真3）。続いて運転席シートの底面の突起をフロアの穴に合わせます（写真4）。

注意：アドバイス

似たように見える助手席と運転席は、シートベルトのバックル金具の向きで見分けることができます。



ステージ54：運転席シートカバー、シートベルトなど

←ステップ6の続き

続いて運転席シートも、裏側からOP13ネジで固定します（写真5）。シートの完成です（写真6）。

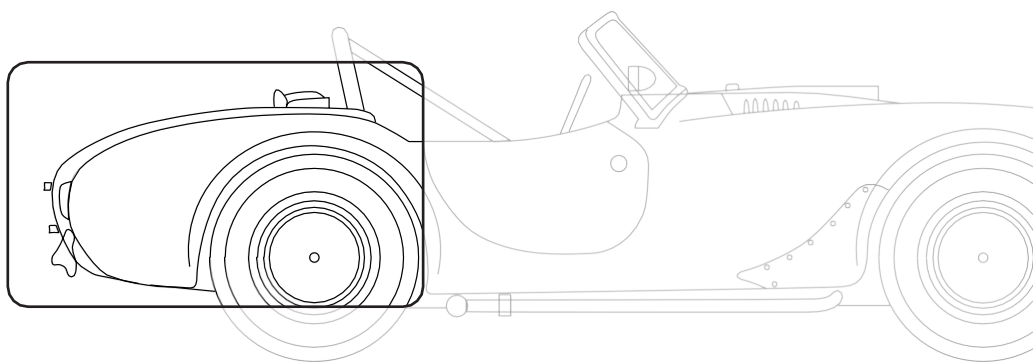


ステージ54の完了



ステージ55：トランクボード下面、タンクフィルターパイプ

ステージ55では、タンクフィルターパイプをトランクボード下部に取り付けます



ステージ55 パーツリスト

名称	数量
トランクボード下面	1
タンクフィルターパイプ	1
ネジOP05	2 (予備1含む)

トランクボード下面



ネジ



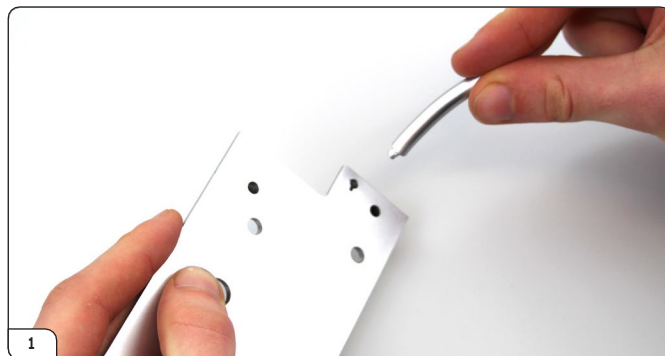
タンクフィルターパイプ

ステージ55：トランクボード下面、タンクフィラーパイプ

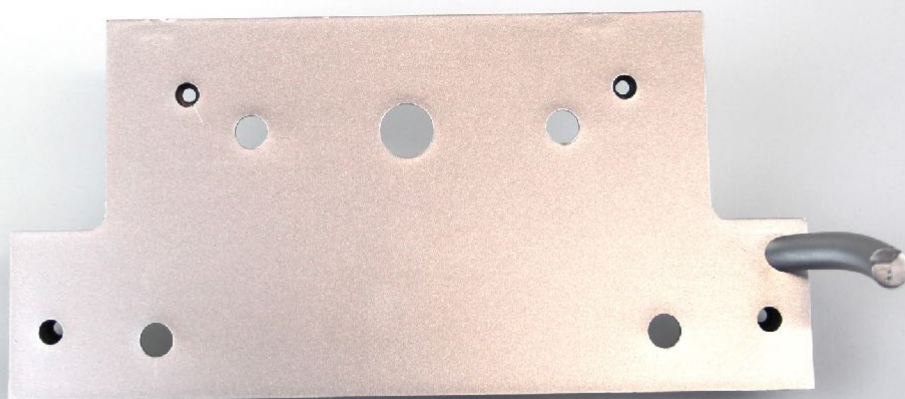
STEP 1

タンクフィラーパイプの取り付け

写真1のようにフィラーパイプのペグをトランクボードの穴に合わせてください。組み入れる角度は切れ込みがあるので、それに従います（写真2）。OP05のネジを使用して裏から固定します（写真3）。

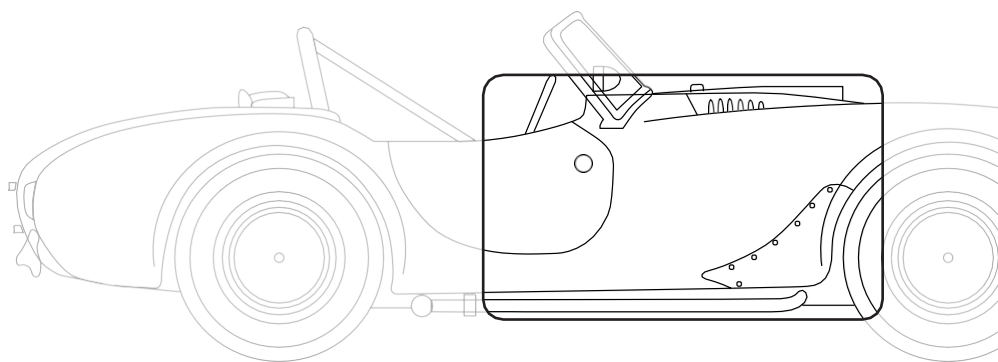


ステージ55の完了



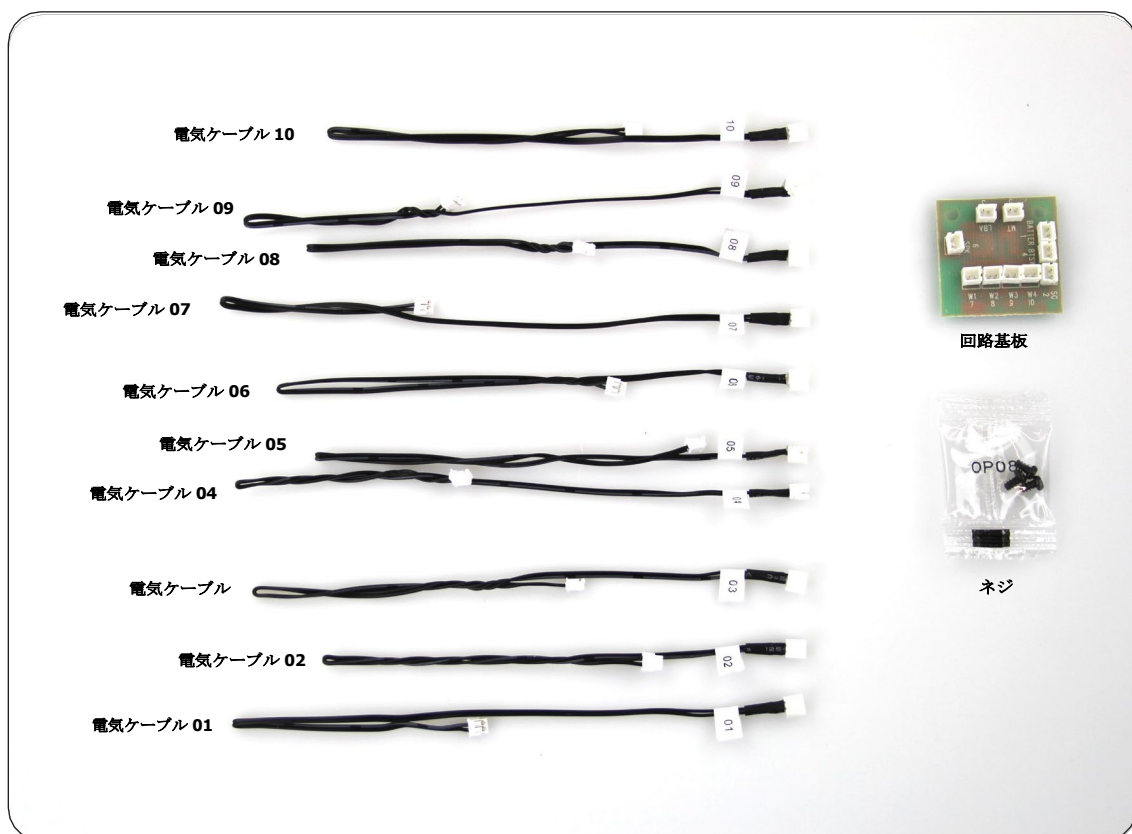
ステージ56：回路基板と電気ケーブル

ステージ56では、回路基板を組み立て、電気ケーブルを接続します。



ステージ56 パーツリスト

名称	数量
回路基板	1
電気ケーブル 01	1
電気ケーブル 02	1
電気ケーブル 03	1
電気ケーブル 04	1
電気ケーブル 05	1
電気ケーブル 06	1
電気ケーブル 07	1
電気ケーブル 08	1
電気ケーブル 09	1
電気ケーブル 10	1
ネジOP08	3 (予備1含む)



ステージ56：回路基板と電気ケーブル

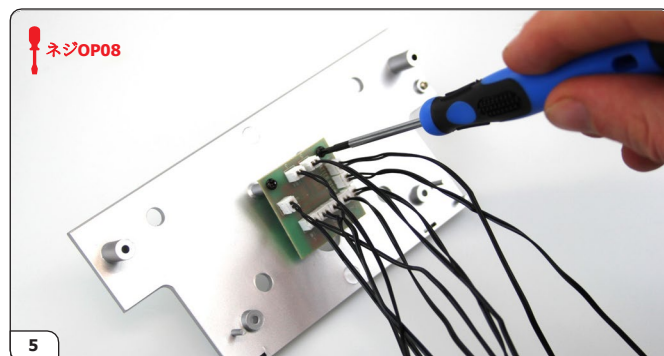
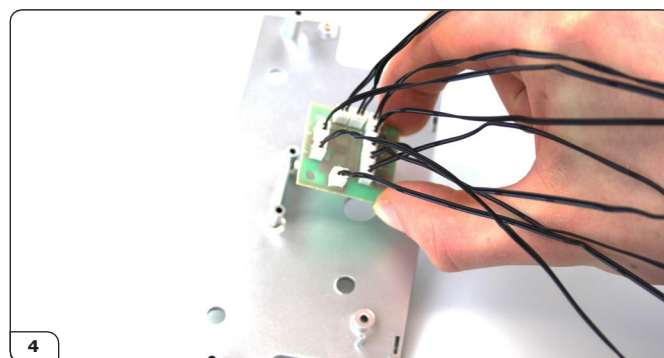
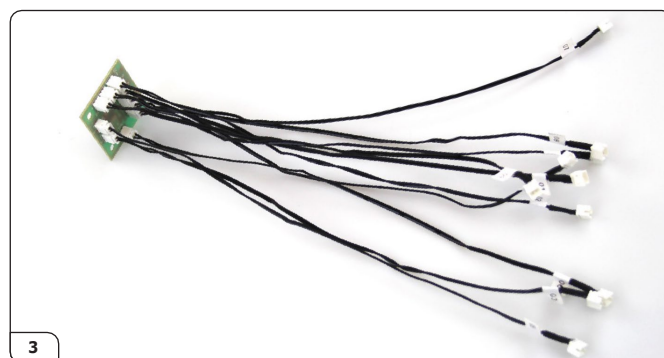
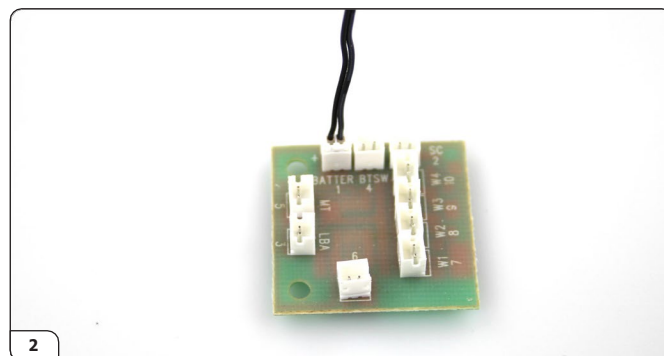
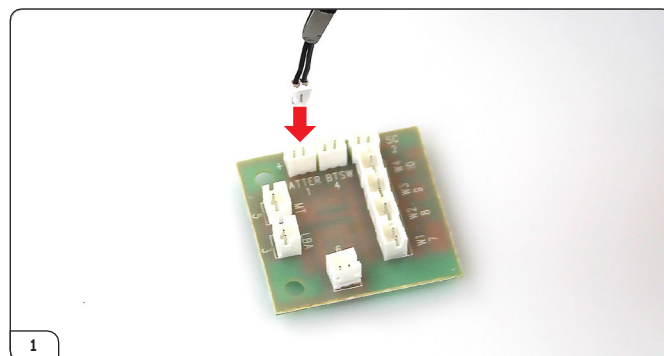
STEP 1

電源ケーブルを回路基板に接続

電気ケーブルの01～10の番号は、回路基板に記された番号に対応しています。01から順に電気ケーブル末端のコネクターをソケットに差し込みます（写真1→3）。プラグは一方向にしか入りません。続いて回路基板の2つのネジ穴とトランクボード中央に突出したネジ穴を合わせて、OP08ネジで固定します（写真4→5）。

注意：アドバイス

間違って差し込んで、プラグを抜く必要がある場合は、ケーブルを持つと断線のおそれがあるので、必ずコネクターを持って引き抜いてください。



ステージ56：回路基板と電気ケーブル

ステージ56の完了

